

我が社の地球温暖化防止実行計画

事業所名 シブヤマシナリー株式会社

策定年月日 15年10月

1. 事業内容（特徴）

本 社 金沢市北安江4 - 13 - 5

津幡工場 河北郡津幡町字旭山1番

七尾工場 七尾市藤橋町亥29

ボトリングシステムの製造、販売

食品製造加工システムの製造、販売

物流搬送システムの製造、販売

環境設備システムの製造、販売

洗浄設備システムの製造、販売

醸造製造装置の製造、販売

各種製造プラント類および構築物のエンジニアリングならびに工事請負

ステンレス部品の製造、販売

2. 事務・事業から排出される温室効果ガスの主な要因

電気の使用（照明、OA機器、機械装置等、工場の冷房） 35.9%

A重油、灯油の使用（工場の暖房） 39.0%

都市ガスの使用（本社の冷暖房） 3.1%

ガソリン、軽油の使用（社用車） 21.8%

3. 温室効果ガスの削減目標（目標年度：19年度、基準年度：14年度）

二酸化炭素排出量を1,834.7tから1,742.9tにする。（5%削減）

（内訳）

電気使用量 5%削減

ガス（都市ガス、液化石油ガス）使用量 5%削減

A重油、灯油使用量 5%削減

ガソリン、軽油（自動車燃料）使用量 5%削減

その他（コピー用紙）使用量 5%削減

その他（廃棄物）排出量 5%削減

その他（水道）使用量 5%削減

4. 温室効果ガス削減に向けての主な対策

(1) 電気の使用量の削減

- ・冷房設備の空調温度の適正化(冷房26℃～28℃)をする。
- ・照明や事務機器および機械設備は省エネ型機器を導入する。
- ・デマンドコントロール装置を導入し使用量を管理する。
- ・休憩時の消灯、不要な箇所の電灯の消灯を励行する。
- ・窓側の電灯を間引きし自然光を利用する。
- ・O A 機器および機械設備の電源をこまめにきる。
- ・エアコンのエアフィルターを定期的に清掃する。
- ・水曜日のノー残業デイを順守する。

(2) A 重油・灯油・都市ガスの使用量の削減

- ・冷暖房設備の空調温度の適正化(冷房26℃～28℃、暖房20℃～22℃)をする。
- ・機器の点検整備を徹底する。
- ・工場内の間仕切り等を検討し、気密性を高める。

(3) ガソリン・軽油の使用量の削減

- ・低公害車を優先的に導入する。
- ・不要なアイドリングや急発進急加速は行なわない。
- ・車輛の点検整備を徹底する。

(4) コピー用紙の使用量の削減

- ・100%再生紙を使用し、両面・縮小コピーを励行する。
- ・ペーパーレス化を推進する。

(5) 産業廃棄物の排出量の削減

- ・分別を徹底し、再資源化を促進する。

(6) 水道の使用量の削減

- ・節水器具等を導入し、日常的な節水を励行する。

5. その他我が社の環境対策

(1) オフィスペーパーリサイクルかなざわへの加盟

(2) 環境活動評価プログラムへの参加

(3) グリーン購入の拡大

- ・エコマーク商品および再生品製品を優先的に購入する。

(4) 環境配慮型製品の製作

- ・発酵処理システム(生ゴミ処理機)、高真空式廃液システム、PETボトルリサイクルシステム、オイルフライ乾燥システムなどクリーンな地球環境づくりに貢献する各種環境設備システム製品の製作および開発を行なう。

(5) 部品等の集荷

- ・外注先への部品の集荷を行なうときには、当社から定期便としてトラックを利用し、通い箱や再利用の段ボールを使用する。

(6) 用紙、事務用品の再利用

- ・使用済封筒を社内使用の封筒として再利用する。

問い合わせ シブヤマシナリー株式会社 担当 管理本部総務部 中嶋 義人

TEL 076-233-8111 FAX 076-233-8114

URL <http://www.shibuya.co.jp/smc/>

E-mail y-nakajima@shibuya.co.jp